

アキアカネを求めて



予報では曇りだったが、調査時間には絶好の調査日和となった。



3番個体が産卵中



2番個体尾先端の♀の生殖器(産卵弁)



互井講師とT.T.さん



1



2



3



6



7



8



9

マーキング後放虫



10



尾部が真っ赤な成熟♀

11



13



14



マーキング

2

撮影できたアキアカネ♀の変異(多くはお腹が白っぽい)



4

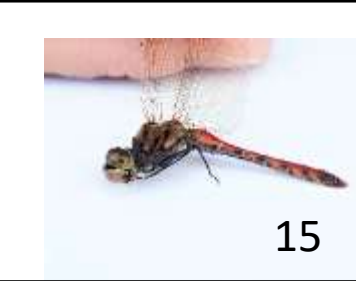


5

撮影できたアキアカネ♂



12



15

2020,10,14
秋のトンボ調査会-1
講師:互井賢二氏
(房総蜻蛉研究所)
写真撮影編集:名取
校閲互井賢二氏

- 捕獲した人
- ・オオアオイトトンボ♂: K.
 - ・1・4+アジイトトンボ♂: 講師
 - ・2・10: アキアカネ2♀: T.T.
 - ・5・6・7・8・9 アキアカネ+コノシメトンボ♂: S.
 - ・3・11・12・15+アオモンイトトンボ♀♂+コノシメトンボ♂2: M.
 - ・13: アキアカネ♀: A.
 - ・14: アキアカネ♀: M.T.

例年一般の参加者を募集して『トンボ観察会』を実施していますが、今年は新型コロナ感染拡大防止のため、会員による調査のみ行いました。



12

放虫、飛び立つ寸前



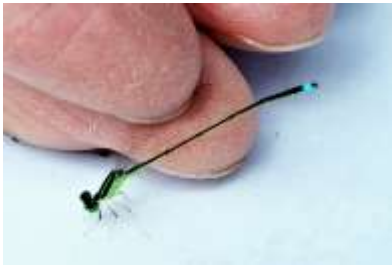
12

尾部が真っ赤な成熟♂



14

赤化♀



アジアイトトンボ♂



アオモンイトトンボ♀



アオモンイトトンボ♂



オオアオイトトンボ♂



コノシメトンボ♂



マーキング



始め紅一点捕獲者のAさん



←
最多捕獲者
Mさん



放虫

《確認できたトンボ種と雌雄別頭数》

- ① オオアオイトトンボ 1♂
 - ② アオモンイトトンボ 2♂ 2♀ (内、交尾態1)
 - ③ アジアイトトンボ 2♂
 - ④ アキアカネ 4♂ 13♀ (その他、上空を7頭以上の♂の飛翔が確認された)
 - ⑤ コノシメトンボ 4♂ 1♀ (本池古代ハス植生付近で飛翔目視の連結個体1を含む)
 - ⑥ ギンヤンマ 1♂ (飛翔確認)
- 以上、「ここ数年の調査中、最高の成果といえる。」
禿会長のトンボ調査報告による



大活躍のSさん

2020,10,14
秋のトンボ調査会-II
講師:互井賢二氏
(房総蜻蛉研究所)
写真撮影編集:名取
校閲互井賢二氏